

# 上り框 (L型)

## 施工説明書 施工業者様用

【施工業者様へのお願い】

「取扱説明書」を添付しております。お施主様が製品を安全に正しくご使用していただくためのお願い事項やお手入れ方法などの重要な内容を記載しておりますので、必ず、お施主様に手渡していただきますようお願いいたします。  
(取扱説明書は弊社HP <http://www.daiken.jp/>よりダウンロードも可能です)

### 警告表示の種類と内容

■ 弊社製品を長期間安全に使えるよう施工するために、またトラブルのない確実な施工をしていただくために、以下のことを必ずお守りください。

■ シンボルマークと意味：誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次のレベルで説明しています。


**⚠ 注意** 誤った取扱いにより傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

■ 警告図記号について：本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

**🚫** 「してはいけない」を示します。

**❗** 「必ずおこなっていただくこと」を示します。

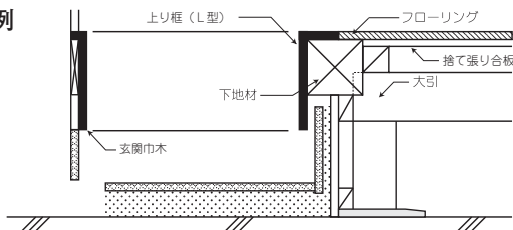
### 安全のためにお守りください

 <p><b>注意</b></p> <p>誤った取扱いにより傷害 または家屋・家財などの 損害に結びつくもの</p>	<p><b>🚫</b> 「してはいけない」を示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 本製品は一般内装用 (玄関用) の用途にお使いください。重歩行用 (土足用) には使用しないでください。</li> </ul> <p><b>❗</b> 「必ずおこなっていただくこと」を示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 本製品は化粧材ですので、製品自体は強度部材・構造部材ではありません。施工時に下地となる既存構造物が十分な強度を保持しているか確認の上、施工してください。もし強度が不足していると考えられる場合は、下地補強をおこなってください。</li> <li>● 床下の換気を十分に行えるように換気口を設けてください。床下が多湿な場合は、腐朽の原因となりますので、防湿フィルムの敷設等の防湿処理を十分に行ってください。</li> <li>● 施工後、接着剤が硬化するまでの仮固定作業中は、使用できないことが分かるようにしてください。転倒事故の原因になります。</li> <li>● 建築物との兼ね合いがありますので、必ず現場監督・建築士等有資格者に相談の上、仕様を決定してください。</li> <li>● リモデルの際、既存框への固定が不十分な場合、踏み鳴りを生ずる可能性がありますのでご注意ください。</li> <li>● 裏面にお施主様用の「取扱説明書」が記載してありますので、必ずお施主様にお渡しください。</li> <li>● 本製品の廃棄は各自治体の規制に基づき適切な処理をしてください。</li> </ul>
---	--

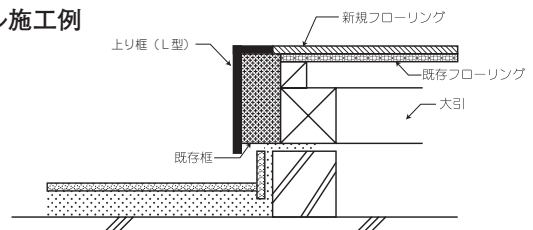
### 施工方法

● 取り付けは必ずウレタン系接着剤 (弊社捨て張り工法用接着剤) と釘を併用しておこなってください。

#### 新築施工例



#### リモデル施工例



#### ① 下地処理

- 新築の場合は、下地材の強度を確認し、表面をサンダー・カンナ等で削り不陸のない状態にします。
- リモデルの場合は、既存の床と框をサンダー等で削り油分や塗膜を取り除き、不陸のない状態にします。

#### ② 切断 & 裏面への接着剤の塗布

- 上り框 (L型) を必要な長さに切断します。
- 上り框 (L型) 裏面 (内側) に接着剤※を図1の様に全面に均一塗布します。

#### ③ 取付け

- 図2のように下地材の上に上り框 (L型) を納め、下地材と上り框 (L型) が密着するようにC面部を押さえながら (右図矢印) 天面木口に35mmフィニッシュネイルを斜めに (45度) 約200mmピッチで打ち込み固定します。
- ネイルの頭が残りすぎない、あるいは打ち込みすぎないように、ネイラーの圧力を調整してください。

フィニッシュネイルの頭が残っている場合はポンチで打ち込んでください。

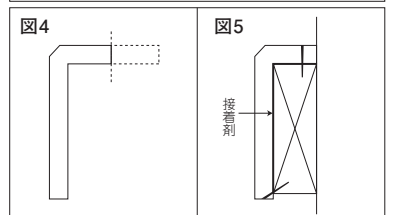
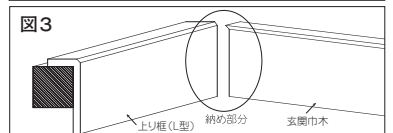
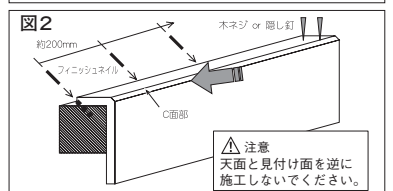
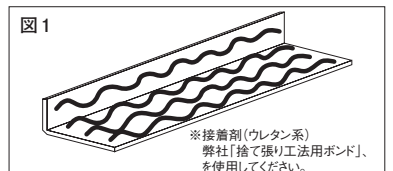
- 框両サイドの天面を木ネジまたは隠し釘を2本で固定し、巾木で納めてください。

#### ④ 上り框 (L型) ・玄関巾木の納め方

- 図3の様に玄関巾木を上り框 (L型) の表面形状に合わせて切り欠き、納めます。
- この方法以外にも、上り框 (L型) を切り欠く方法、両方を切り欠く方法、留め加工方法などがあります。

#### ⑤ 玄関巾木の取り付け

- 玄関巾木として使用する場合は、図4の様に上り框 (L型) の天面を下地材または既存巾木に合わせてカットして使用してください。図1の様にカットした上り框 (L型) の裏面に接着剤を塗布します。
- 図5の様に、留め部分を突き付け、下地材にかぶせ、天面の隠れる部分に釘または木ネジで固定します。



### 養生方法

- 施工後は、必ず弊社の養生ボードと専用テープを併用して表面を保護してください。布製ガムテープや広巾クラフトテープ等は粘着力が強く、表面を損傷する恐れがありますので使用しないでください。又、養生テープは製品の天面に直接貼り付けしないでください。
- 養生中は使用できないことがわかるようにしてください。転倒事故の恐れがあります。
- 養生テープを剥がす時は、ゆっくりと剥がしてください。急激に剥がすと表面を損傷する恐れがあります。
- 施工後は換気を十分にしてください。高温多湿の状態で閉め切っていると床材との突き付けにおける段差や突き上げの原因になります。

# 取扱説明書

## お施主様用

**警告表示の種類と内容** ■ 人身事故や財産の損害を未然に防止するために、製品の取り扱いについて、内容をご理解の上、正しく安全にお使いください。

■ シンボルマークと意味：誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次のレベルで説明しています。

**⚠ 注意** 誤った取扱いにより傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

■ 警告図記号について：本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

**⊘** 「してはいけない」を示します。

**❗** 「必ずおこなっていただくこと」を示します。

### 安全のためにお守りください

<b>⚠ 注意</b> 誤った取扱いにより傷害 または家屋・家財などの 損害に結びつくもの	<b>⊘</b> 「してはいけない」を示します。	● 本製品は上履き用です。土足では使用しないでください。 ● スチームモップは、製品を傷めますので使用しないでください。
	<b>❗</b> 「必ずおこなっていただくこと」 を示します。	● 長時間水に濡らしたまま放置しますとシミ、シワ、腐食等の原因となるだけでなく、滑りやすく危険ですので速やかに拭き取ってください。

### 末永くご使用いただくための注意事項

- 製品表面の汚れは速やかに拭き取ってください。製品表面に汚れが付着すると染みの原因となる恐れがあります。
- お手入れは次の方法でおこなってください。

日常のお手入れをするとき	→ 乾いた雑巾で拭く
汚れがひどいとき	→ 固く絞った雑巾で拭く
上記の方法でも汚れが落ちないとき	→ 中性洗剤(※)を含ませて固く絞った雑巾で拭く

※使用する場合は、メーカーの使用方法に従ってください。

- 化学ぞうきんはドライタイプの商品をおすすめします。ウェットタイプの商品は、商品の使用上の注意を十分に読み以下についてご注意の上、ご使用ください。
  - ◆ ご注意いただきたいこと
    - ・ 切れ端やカットサンプル、または製品表面の目立たない場所等でお試しいただき、問題がないことを確認してからご使用ください。
    - ・ 水濡れ箇所、ワックスがけの直前、直後には絶対に使用しないでください。ワックスが白くなったり、製品が変色する可能性があります。
    - ・ 製品の上に長時間放置しないでください。製品が変色する恐れがあります。
- 化学ぞうきんの繊維が目地部分に引っかかり、付着し目立つ場合があります。
- ワックスによるお手入れは基本的に必要ありませんが、お客様の都合によりワックス掛けをされる場合は、弊社の「DKワックスネオ」をご使用ください。他のワックスを使用されますと、塗布ムラ、密着不良等のトラブルの原因となります。  
(DAIKENパーツショップ (<http://www.daiken.jp/service/>)にて販売)

### DAIKEN製品の品質保証について

対象製品	上り框(L型)	(1) 建物の設計・施工に起因する不具合 (2) 施工説明書に記載された方法以外の施工内容に起因する不具合 (3) 自然現象・周辺環境等(※1)の不可抗力に起因する結露、腐食、反り、割れ又はその他の不具合 (4) 室内であっても部屋内外の温湿度差が著しく違う部位に取り付けられたことによる隙間・反り・キシミ音などの不具合 (5) 極端に乾湿を繰り返したり、著しく高温・多湿となる部位に取り付けられたことに起因する不具合 (6) 建物自体の変形、入居後における増改築や改修等に起因する不具合 (7) 入居者または第三者の不適切な使用または維持管理等に起因する不具合 (8) 取扱説明書記載事項から逸脱した使用に伴う、消耗、磨耗、破損、変形などによる不具合 (9) 経時変化による通常一般的な当該保証対象品の変色、汚れ、さび、かび、劣化磨耗などの不具合 (10) 用途外に使用された場合の故障および損害(例えば、一般家庭用を業務用に、屋内用を屋外に使用された場合等) (11) 犬・猫・鳥・鼠などの小動物の害に起因する不具合やキウムシなどの虫害に起因する不具合 (12) 仕上げ面のキズなどの不具合で引渡し時に申し入れがなかった場合 (13) 保証期間経過後の申し出、または不具合発生後速やかに申し出がなかった場合 (14) 製造時に実用化されていた技術では予想することが不可能な事象に起因する場合 (15) 離島などの遠隔地へ出張を要する修理を行う場合、出張に要する実費 (16) その他当該不具合の発生が弊社の責によらない場合 ※1 火災・地震・水害・落雷などの天災地変や公害・塩害・ガス害や異常な高温・低温・多湿・過乾燥などの周辺環境
保証事項	外観上の著しい変形・変質(反り、ハガレ、中層ハクリ)が無いこと 弊社指定の施工場所に弊社の施工方法・取扱説明書に準じた正常な施工・使用がなされている状態(前提条件)で、上記事項を保証します。なお、本内容は日本国内においてのみ有効です。 【保証箇所】 基材、表面	
保証期間	施工完了後より2年間 ※保証期間とは、弊社製品の施工完了後に生じた、弊社の責任に起因する製品の不具合を、無料で処置する期間としております。 保証期間を経過したものは有料となります。	
免責事項	製品の不具合原因が右の(1)～(16)のような場合には、保証期間内であっても「有料扱い」になります。	

製品を末永く安全にご使用いただくために、ユーザー登録をお願いいたします。

**ユーザー登録サービス** ご登録いただいたお客様情報は、製品安全に関する大切なお知らせや暮らしに役立つ情報をDAIKENからご連絡する際に、ご利用させていただきます。

ユーザー登録は無料です!! 登録はこちらから <http://www.daiken.jp/user/>

# DAIKEN株式会社

<http://www.daiken.jp/>

製品のお問い合わせはお客様センターへ

☎0120-787-505

受付時間:平日9:00~17:00  
(土・日・祝日・年末年始・お盆は休み)